

## 施工前の注意事項

- ・施工前に安全上の注意をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ・注意事項は安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- ・施工後は正常に動作することを確認してください。



……「注意」この指示を無視して誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があります。



……このマークは、「接触禁止」の内容です。



……このマークは、してはいけない「禁止」の内容です。



……このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



……このマークは、「分解禁止」の内容です。

### ⚠ 取付に関する注意

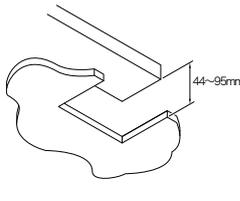
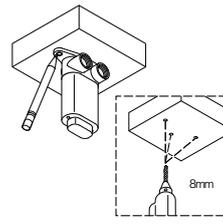
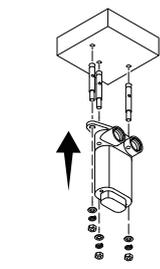
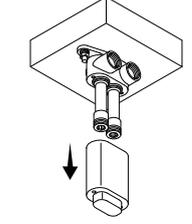
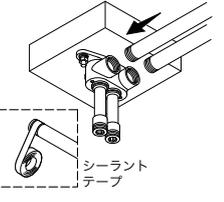
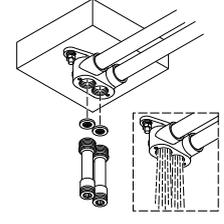
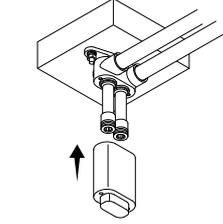
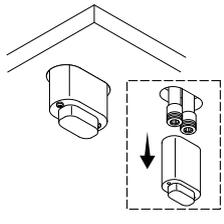
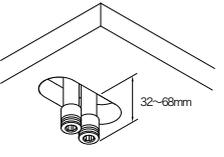
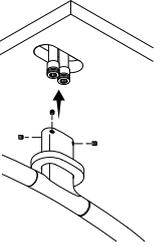
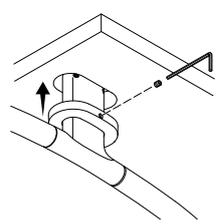
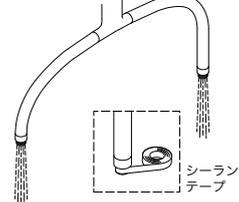
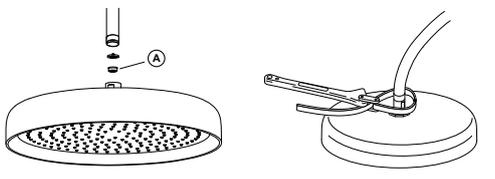
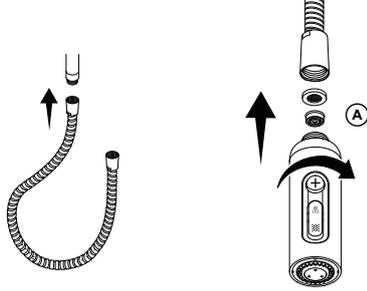
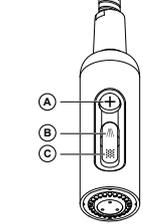
	<p>本製品の取り付けは、必ず有資格の専門業者に依頼してください。誤った施工は、落下や漏水の原因になります。</p>	<p>施工後に漏れや異常音がないか必ず確認し、異常がある場合は使用を中止して施工業者に点検を依頼してください。</p>
	<p>取付前に、天井下地や配管の強度が十分であることを確認してください。強度不足の下地に取り付けしないでください。</p>	

### ⚠ 使用に関する注意

	<p>器具にぶら下がったり、体重をかけたり無理な力を加えないでください。器具が破損し、怪我をしたり、漏水発生のおそれがあります。</p>	<p>使用開始時は、必ず低温側から吐水し、手で温度を確認してから浴びてください。高温のお湯はやけどの原因となります。</p>
	<p>シンナー・塗料・強酸／強アルカリの薬品などを長時間ためたり放置したりしないでください。表面仕上げの劣化や変色の原因となります。</p>	<p>凍結のおそれがある場所では、給湯・給水系統の凍結防止対策を行ってください。凍結は破損や漏水の原因となります。</p>

必要工具および現場手配品



<p><b>警告: 人的傷害または物的損害の危険があります。</b> 不注意に取り扱くと、製品が破損したり、欠けたり、怪我をする可能性があります。洗面ボウルを持ち上げる際は、必ず手伝ってもらってください。</p>	<p><b>1 取付天井の確認</b> 仕上げ天井から44～95mm上のコンクリートやレンガを切り取ります。</p> 	<p><b>2 下穴の加工</b> 8mmドリルビットで下穴を開けてください。</p> 	<p><b>3 天井アームの取付</b> 下穴を開けた場所に天井アームを取り付けてください。</p> 	<p><b>4 供給パイプの取付準備</b> 天井アームのカバーを外してください。</p> 
<p><b>5 供給パイプの取付</b> 天井アームにG1/2供給パイプを取り付けます。パイプのねじ山にシーラントテープを貼ってください。</p> 	<p><b>6 洗管</b> 8mm六角レンチを使用して、アダプタとスクリーンワッシャーを取り外します。ゴミを洗い流してください。スクリーンワッシャーとアダプターを再度取り付けてください。</p> 	<p><b>7 天井アームの設置</b> 天井アームカバーを取り付けてください。</p> 	<p><b>8 天井の仕上げ</b> 天井アームの施工完了後、完成した天井を取り付けてください。その後、天井アームカバーを外してください。</p> 	<p><b>10 アダプタの確認</b> アダプタの端は、天井仕上げ面から32～68mm突き出ている必要があります。</p> 
<p><b>11 デュアルアームの取付</b> デュアルアームに天井アームカバーを差し込み、4本の止めネジで固定します。</p> 	<p><b>12 デュアルアームの固定</b> アダプタに差し込んだ後止めネジでデュアルアームを固定してください。</p> 	<p><b>13 洗管</b> 水を流してゴミを洗い流します。パイプの両端のねじ山にシーラントテープを貼ってください。</p> 	<p><b>14 シャワーヘッドの取付</b> 必要に応じて、流量制限装置を取り付けます。デュアルアームにしっかりと固定してください。</p> 	
<p><b>15 シャワーホースの取付</b> デュアルアームにシャワーホースを固定してください。必要に応じて、流量制限装置を取り付けます。</p> 	<p><b>吐水モードの切り替え</b> A.フルカバースプレー (全身用広範囲) B.ディープマッサージスプレー (リズムカルな強めの水流) C.クラウドスプレー (やわらかな微細な水滴)</p> 	<p><b>お手入れ方法</b> 水を流しながら、ノズルからゴミを定期的に拭き取ります。定期的スクリーンウォッシャーから汚れを洗い流してください。</p> 